



ゆうあい

校長ブログ→



学校教育目標：『在りたい自分を創る主人公』

2025(Ｒ7)年5月30日
豊岡市立豊岡小学校 学校だより
No4 児童数323名

人権を学んだ修学旅行

～自分も大切、他者も大切～

- ◆ 修学旅行の2日間、子どもたちはこの旅の目的を強く意識した振る舞いをしていました。とりわけ、自分や他者の存在を大切に思う気持ちや行動をいろいろな場面で見る事ができました。
- ◆ 平和公園では、原爆の子の像の前でセレモニーをしました。平和への祈りを込めて美しい声で歌っていると、道行く人々や外国人観光客が立ち止まり、聴き入っている姿がありました。平和記念資料館でも、戦争が引き起こした真実から目を背けずに学びました。核兵器が人々の幸せや未来を奪ってしまった事実に触れ、「どうありたいか」「どう生きていくべきか」を深く考えたに違いありません。
- ◆ また、行く先々で自分から元気なあいさつをすることができました。この旅行でお世話になっている関係者の皆さんに、心のこもったお礼の言葉がたくさん聴かれました。あいさつが人をつなぎ、感謝を伝え、互いを尊重し合う第1歩であることを学んでくれたでしょう。
- ◆ ホテルでは、はしゃぎたい気持ちもあったのですが、他者を思いやり、ルールやマナーを理解し、一定の自制心を働かせて過ごすことができました。たとえ仲のよい仲間であっても、みんなが居心地のよい時間を過ごすために、うまく自分をコントロールしていた姿が印象的でした。

平和への願いを込めて
歌いました



世界遺産の厳島神社に
圧倒されました



みろくの里で、思いっきり
楽しみました



- ◆ とりわけ、身近な仲間に対する温かな思いが行動に現れた場面がありました。バスの中のレクリエーションでは、係の友達の話の聴き、自分たちだけで楽しく気持ちのよい時間を過ごすことができました。レク係の準備や苦勞を知っているかのように、積極的にゲームに参加し、指示に従い、自分たちだけでみんなが居心地のよい時間を創ることができました。

また、少し不安を抱えながら参加した仲間に対しても、笑顔を送ったり、手を振ったり、短い言葉をかけたりしながら、クラスの仲間が小さな温かさを送り続けて

くれました。そうした安心感もあって、遊園地では友達と一緒に楽しく過ごすこともでき、笑顔で修学旅行を終えることができました。

- ◆ 2日間の行程で、「自分も大事、他者も大事」という人権尊重の行動をたくさん見ることができました。子どもたちが、自分の身近な仲間や人に対して、「大切な存在だ」「自分も、他者も大切なんだ。」と実感して、自分の良さを活かしながら「在りたい自分を創る」ことができるよう、引き続き指導を重ねていきます。
- ◆ 保護者の皆様には、健康管理、見送りや出迎えなど大変お世話になりました。ありがとうございました。

5年生も頑張ってきます～いよいよ自然学校へ～

5年生は6月2日（月）から6日（金）まで自然学校に行ってきます。仲間とともに、様々な自然体験活動を通して、やり抜く力や自制心、協働性などの非認知能力の向上も目指します。先日は、合同で行う田鶴野小学校の仲間とオンラインでつながり、さっそく出会いの時間がありました。

1週間、家を離れ、自分たちで助け合ったり正しあったりしながら生活します。きっとうまくいかないこともあるでしょう。そんな時こそ、仲間の思いを聴き、「どうすれば解決に向かうか」、「そのために自分ができることは何か」など、仲間と話し合っ
て困難を乗り越えてほしいです。「心と力を合わせればできる」「話せばわかり合える」
自己理解と他者理解を深め、仲間の良さを実感して帰ってきてほしいと思います。

保護者の皆様、1週間少し寂しく感じられると思いますが、お迎えの時は温かく迎えてあげてください。どうぞよろしくお願いいたします。

保護者の皆様、地域の皆様へお願い

- ◆ 運動場に犬などの糞、お菓子のごみ、ペットボトル容器などが落ちていて、大変困っています。子どもたちの体育の授業、休み時間の利用など教育環境が好ましい状況ではなく、教育活動に支障をきたしています。

一定の手続きで団体利用されている方以外にも、ご利用されている方もいらっしゃいますが、ルールとマナーを守ってご利用いただきますよう、改めてお願いいたします。子どもたちにも繰り返し、放課後や休日の利用の仕方について指導を重ねます。

【お願い】

- 1 校地内（運動場、畑等）では、犬猫などペット類の散歩などはご遠慮ください。
- 2 運動場や体育館では、原則飲食は禁止です。（利用団体の事前の申し出がある場合は、一定の条件のもと、飲食可とすることがあります。）
- 3 その他、火気の使用や施設の損壊など、社会通念上不適切な行為はご遠慮ください。